

まちのニュース カメラ・アイ ~ 地域の問題をお届けします ~



「サイレントイブ」

11月29日(木)恵み野ホールにて、「辛島美登里トーク&ライブ」が行われました。

今回の芸術文化公演は、シンガーソングライターの辛島美登里さんが140分にわたり、観客をトークで引きつけ、美しい歌声で魅了していました。特に、前半のトークの部では、鹿児島で生まれ育ち雪にあこがれがあったことなど、自分の半生について語ってくれました。

ラストは、往年の名曲「サイレントイブ」をしっとり歌い上げ、雪の舞い降りる季節の到来をつけていました。

「パソコン教室」

11/30・12/3・4の3日間公民館にてパソコン講座が開催されました。今回の講座では、主にWordを使用している年賀状づくりを学び、受講者の中には最新のWindows vistaが組み込まれたパソコンを用意されている方もいて、悪戦苦闘しながら、必死に操作を覚えていました。



「しめ縄づくりでお正月の準備を」

12月1日、児童館で第7回目のふるさとワットサム探検隊が行われました。今回の探検隊は、親子でしめ縄づくり、ということで、西和在住の小林政憲さん・斉藤茂さんを講師に招き、新春を迎えるためのしめ縄作りしました。

縄をなうところからはじめ、飾り付けまでを親子の共同作業で行いましたが、簡単にはいかず大人のほうがあくせくしていました。



『健康づくり講演会の開催』

12月7日(金)に保健福祉センターにおいて『よくわかるうつ病の話～あなたのこころ お元気ですか～』と題して、名寄市立総合病院神経精神科医長 野口剛志氏を招いて健康づくり講演会が開催されました。

うつ病の要因は誰もが持っており、ストレスなどによって症状が現れる病気で、自分で治そうとせず、まずは休養をとること、処方された薬はきちんと飲むことで治療が可能であることを話されていました。うつ病を予防するには自分の性格を知り、日頃からゆとりのある生活を心掛けることが大切で、もし「うつ病かもしれない…」と思ったら、専門医へ行くことが大事であることなど、わかりやすくご講演いただき、参加された約50名の町民の方々は熱心に耳を傾けていました。



『わっさむファクトリー 開所式』

12月10日(月)株式会社わっさむファクトリーの開所式が行われました。わっさむファクトリーでは、和寒町が作付け及び生産高日本一を誇っている「かぼちゃ」の規格外品等を使用して、企業向けに提供できる半製品を独自の製法により製造し、和寒の「かぼちゃ」を全国に売り出します。

黄将(カボチャペースト)は第36回大阪インターナショナルギフトショー秋2006で【グルメギフトコンテスト大賞】を受賞しており、新しい和寒の特産物として期待されます。



字日ノ出 本社工場

